

キンダーブック じゅにあ 2月号



節分の豆まきをしているちゅうくん。元気いっぱいな声が聞こえてきそうですね。玄関に飾ってある 柗 鯛に注目し、「柗と鯛を飾って、鬼が家に入ってこないようにするんだよ」などと、節分でつかう物についても話題を広げ、行事への興味を引き出してみてください。



いっしょに あそぼう

ねらい 友だちの気持ちを考えながら、いっしょに遊ぶことを楽しみましょう。

りいくんがひとりである姿に注目してみましょう。「りいくん、何か言いたいのかな?」「みんなだったらどうする?」などと、りいくんの気持ちについて考えてみてください。

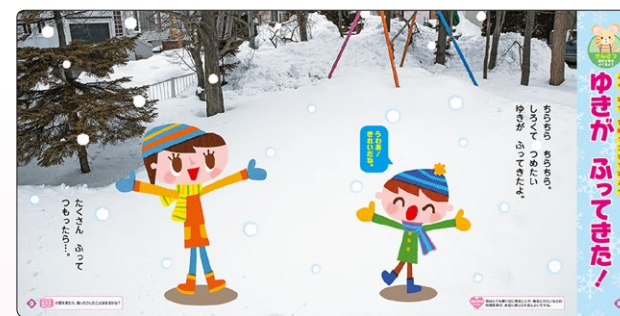


ちゅうくんとみいちゃんが、りいくんに「いっしょにあそぼう」と誘っているようすを見てください。声をかけてもらったりりいくんの表情が笑顔に変わっていることにも注目してみてください。

3人でなかよく遊んでいるようすを見て、「みんなも友だちといっしょに遊ぶとどんな気持ちかな?」と問いかけてみましょう。「入れて」と言い出せない友だちに声をかけるとみんなで遊べて、より楽しめることに気づけるとよいですね。



ゆきが ふってきた!



ねらい 雪の特徴を知らせ、雪が降ったらどうなるか想像をふくらませましょう。

つかい方のポイント 雪は触ると冷たいことや、温めるととけることを伝え、「雪が積もると景色はどうなるかな?」「雪の上を歩くとどんな音がする?」などと尋ねてみましょう。どんな雪遊びがしたいか話し合うと盛り上がりそうです。



すなと ねずの まめまき



ねらい 豆まきに興味をもち、節分の行事をわかりやすく伝えましょう。

つかい方のポイント 「豆を食べちゃったのに、おにねずみが来たらどうしよう!」と、ドキドキしながら次の展開を読みましょう。最後に豆まきをするようすにふれ、節分は豆をまいて悪いことを追い払う行事だと知らせましょう。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
 「いっしょに あそぼう」	<ul style="list-style-type: none"> 友だちといっしょに遊ぶことを心地よいと感じる。 友だちといっしょに遊びたいときに、自分の思いをことばで伝える。 人との関わり方を知り、身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち一人ひとりのようすを見ながら、「いれて」「いいよ」などのやりとりができるよう、必要に応じてことばを補足するなど支援する。 遊びをとおして友だちとの関わりを楽しめるように、遊びのための環境をととのえる。 	人間関係 言葉
 「スープやさん」	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな種類のスープを知る。 スープに入っている食材に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 誌面をつかい、子どもたちに「知っているスープはある?」「食べたことのあるスープはある?」と問いかけ、スープに興味があくように対話をする。 スープにつかわれている食材について、どんな物があるか尋ね、食材に興味があくように話を進める。 栄養士と連携し、スープを作っているようすを実際に見せたり、食材にふれる機会を作ったりして、食材や調理への興味関心を引き出す。 	表現 環境 健康